

# 「あなたがたは……わたしと一緒に喜びを得るであろう」 (モルモン書ヤコブ5：75) —家庭と教会での礼拝のつ ながり

デビッド・A・ベドナー長老からの指導



主は、わたしたちが主の回復された福音の真理について学び、それに従って生活し、主とともに永続する喜びを得られるよう、聖なる時間と聖なる場所の両方を提供してくださっています。

聖なる時間には、「〔主の〕聖日に祈りの家に行って、聖式をささげ」（教義と聖約59:9）、神権の儀式に参加し、聖約を受けて新たにし、救い主イエス・キリストについて学ぶことが含まれます。

聖なる場所には、主の宮や集会所、承認された施設などが含まれます。

聖なる時間と聖なる場所のおもな目的は同じです。すなわち、天の御父と御父の計画、主イエス・キリストと主の贖罪、人を教化する聖霊の力、救い主の回復された福音の神聖な聖約と儀式に関連する約束に繰り返し注意を向けることです。

安息日や神殿、家庭で現在起こっている経験により、わたしたちは聖霊の力によって強められ、御父と御子との聖約上のつながりが絶えず強化され、神の永遠の約束において「完全な希望の輝きを持つ」（2ニーファイ31:20）ことができます。

わたしたちの家庭は、聖なる時間と聖なる場所を両方持つ究極の場であるべきです。そこでは、個人と家族が、神は天の御父であられ、わたしたちは御父の子供であり、イエス・キリストは救い主であられ、永続する喜びは主に見いだすことができることを学び、覚えることができます。

